

住居系市街地における 小学生の身近な遊び環境に関する研究



研究の背景及び目的

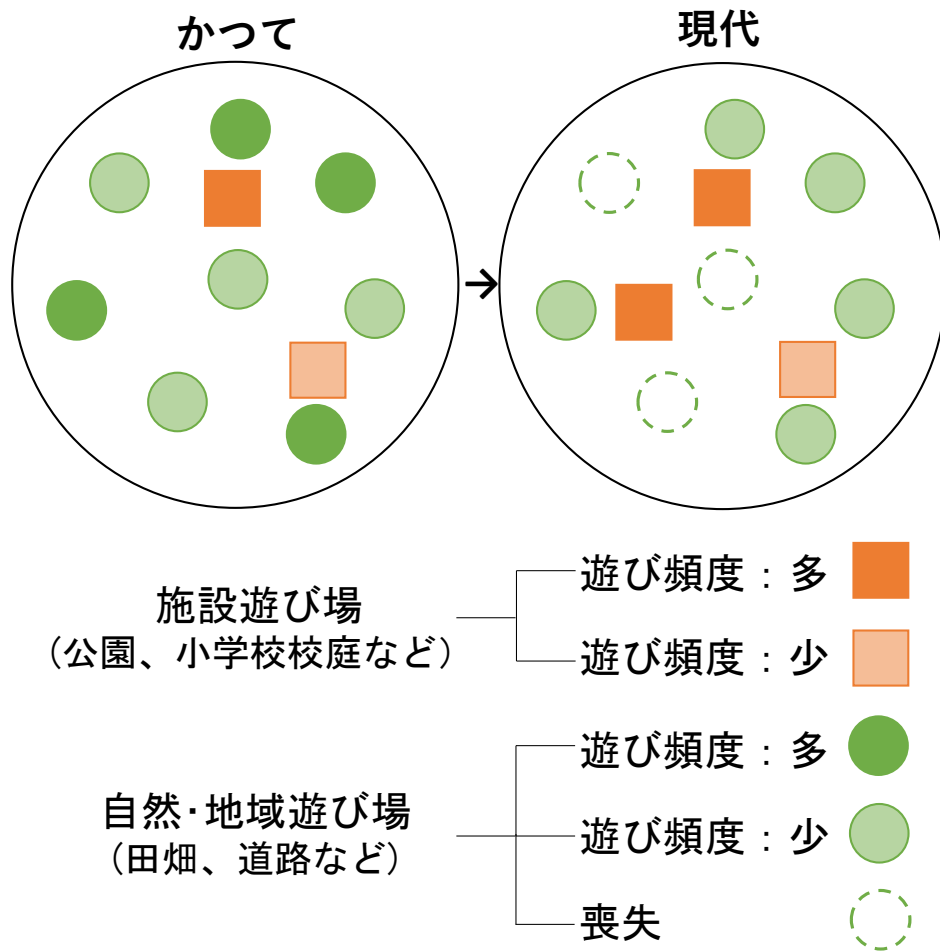
研究の背景

- ・ こどもの遊びは、運動能力向上の他、自然の科学的理解の基礎を養い、協調性や創造性、判断力を育み、社会生活の訓練や人格形成につながるなど、極めて重要な役割を有する行為
- ・ 身近な遊び場としての自然の喪失等に伴い、こどもの遊びは質的、量的に変化している

研究の目的

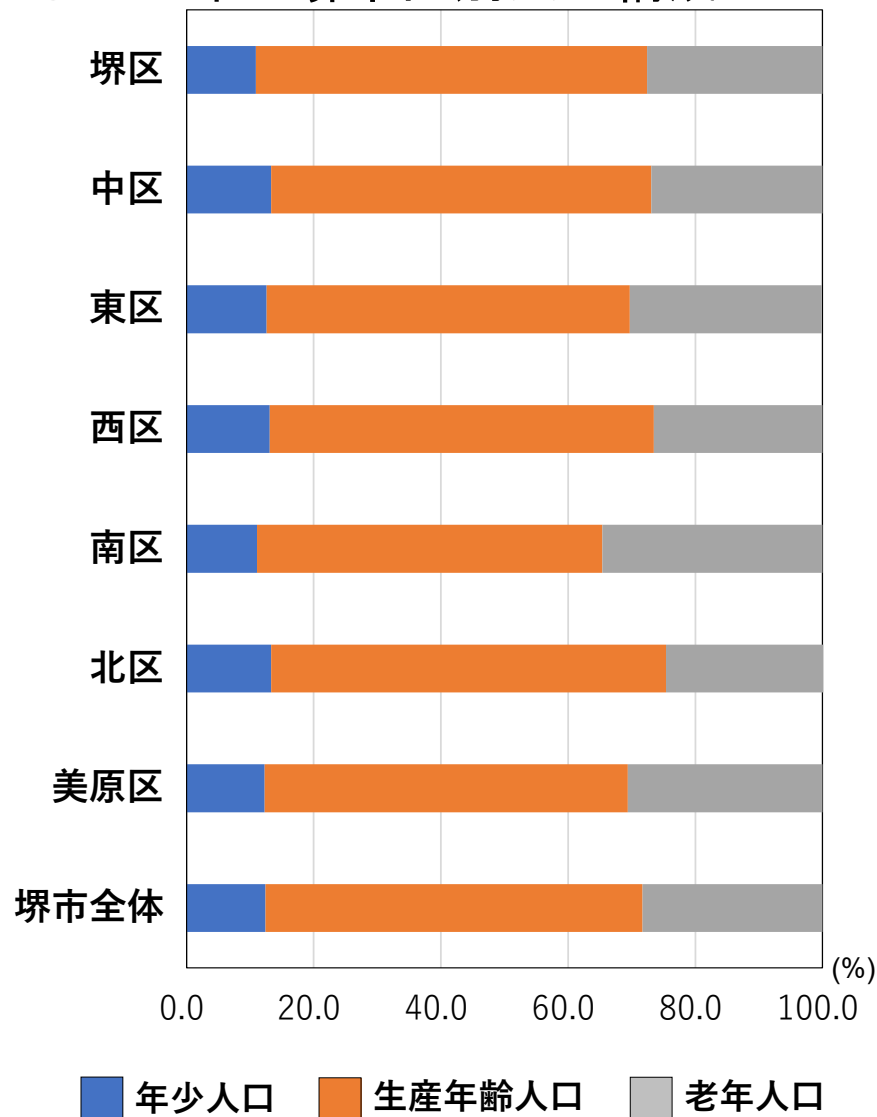
住居系市街地において、小学生の遊びを取り巻く市街地環境の特性と遊び実態を把握し、今後の小学生の身近な遊び環境のあり方を探ること

身近な遊び環境の変遷

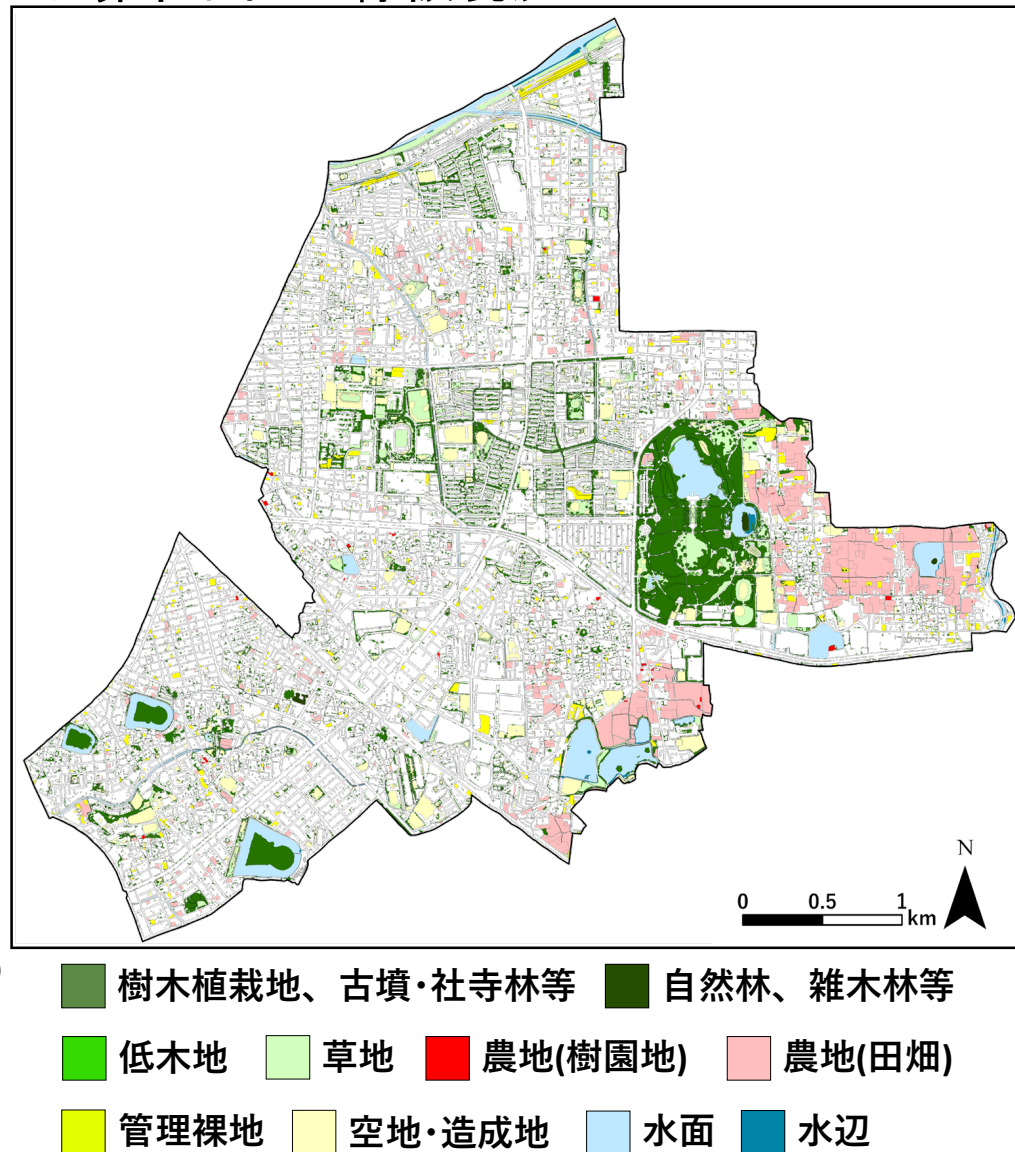


調査対象地：堺市北区

●2022年の堺市区別人口構成



●堺市北区の緑被現況



第2章：調査及び解析方法

調査方法

[調査対象] 堺市北区15小学校区

[調査項目]

校区別の年少人口 （使用データ：2022年住民基本台帳）

0～14歳の年少人口

15～64歳の生産年齢人口

65歳以上の老年人口

→3年齢別に集計し、2022 年における校区別の年少人口を把握

市街地整備の状況

・都市計画の区域区分（使用データ：2018年国土数値情報 都市地域データ）

・市街地整備履歴（使用データ：2000年堺市都市計画事業図、「堺の土地区画整理事業(1992)」）

・1974・1985・1996・2008年の土地利用の変遷

（使用データ：国土数値情報 細密数値情報・数値情報5000土地利用）

→ArcGIS Pro3.1.0を用いて、校区別に集計

解析方法

・施設遊び場：公園・緑地など

・自然・地域遊び場：社寺や道路、農地など

→その残存、整備状況を捉え、現代の小学生の遊びを取り巻く市街地環境の特性を把握する。

第2章：調査及び解析方法

調査方法

[調査対象] 堺市北区15小学校区

[調査項目]

校区別の年少人口（使用データ：2022年住民基本台帳）

0～14歳の年少人口

15～64歳の生産年齢人口

65歳以上の老年人口

→3年齢別に集計し、2022 年における校区別の年少人口を把握

市街地整備の状況

- ・都市計画の区域区分（使用データ：2018年国土数値情報 都市地域データ）
- ・市街地整備履歴（使用データ：2000年堺市都市計画事業図、「堺の土地区画整理事業(1992)」）
- ・1974・1985・1996・2008年の土地利用の変遷

（使用データ：国土数値情報 細密数値情報・数値情報5000土地利用）

→ArcGIS Pro3.1.0を用いて、校区別に集計

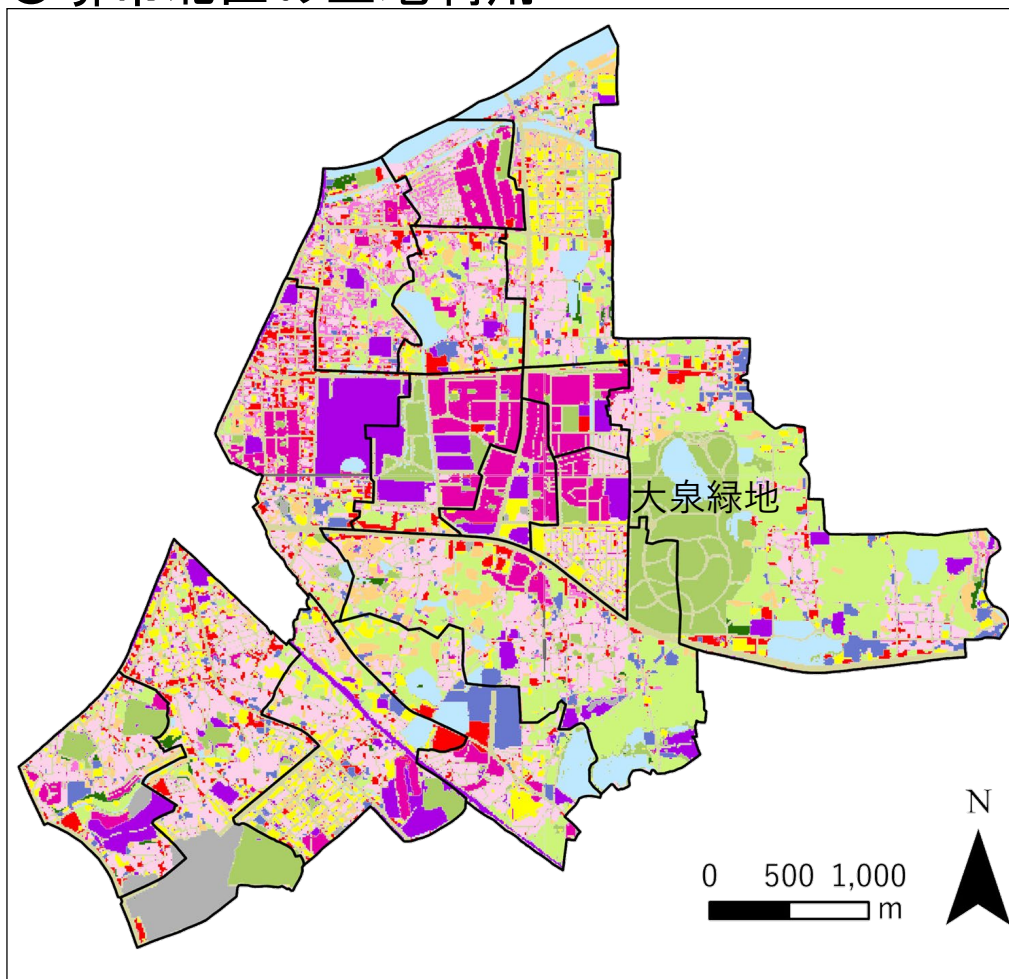
解析方法

- ・施設遊び場：公園・緑地など
- ・自然・地域遊び場：社寺や道路、農地など

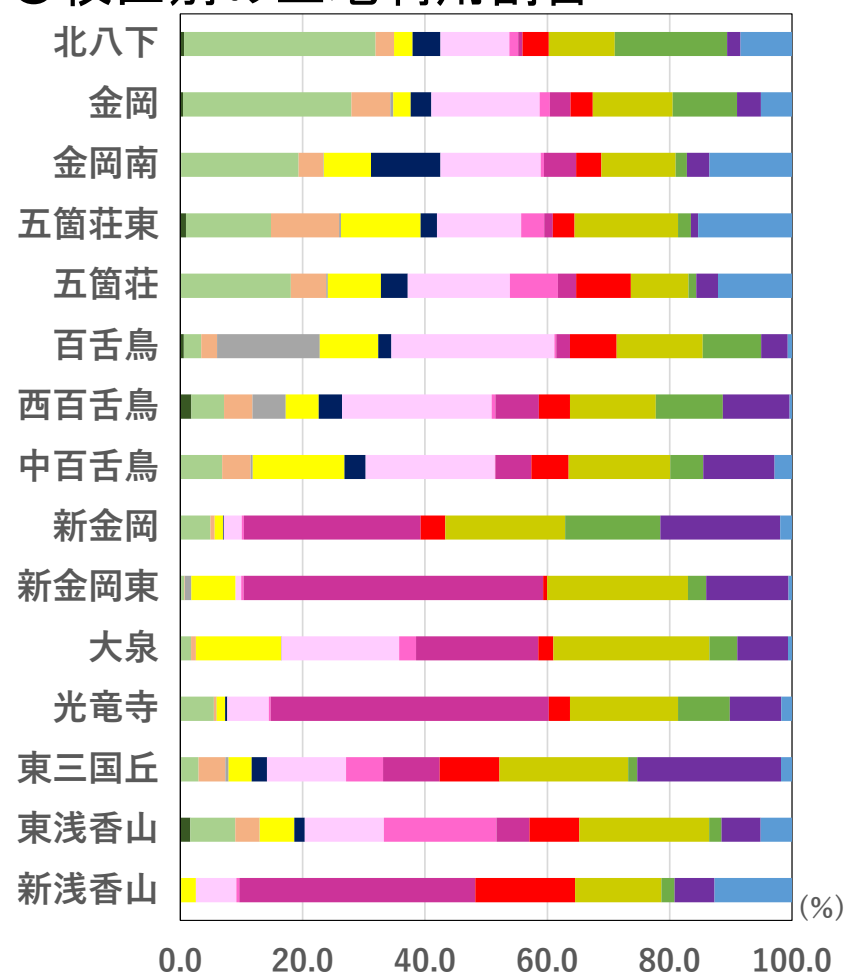
→その残存、整備状況を捉え、現代の小学生の遊びを取り巻く市街地環境の特性を把握する。

第2章：結果 -1974年における堺市北区の土地利用-

●堺市北区の土地利用



●校区別の土地利用割合

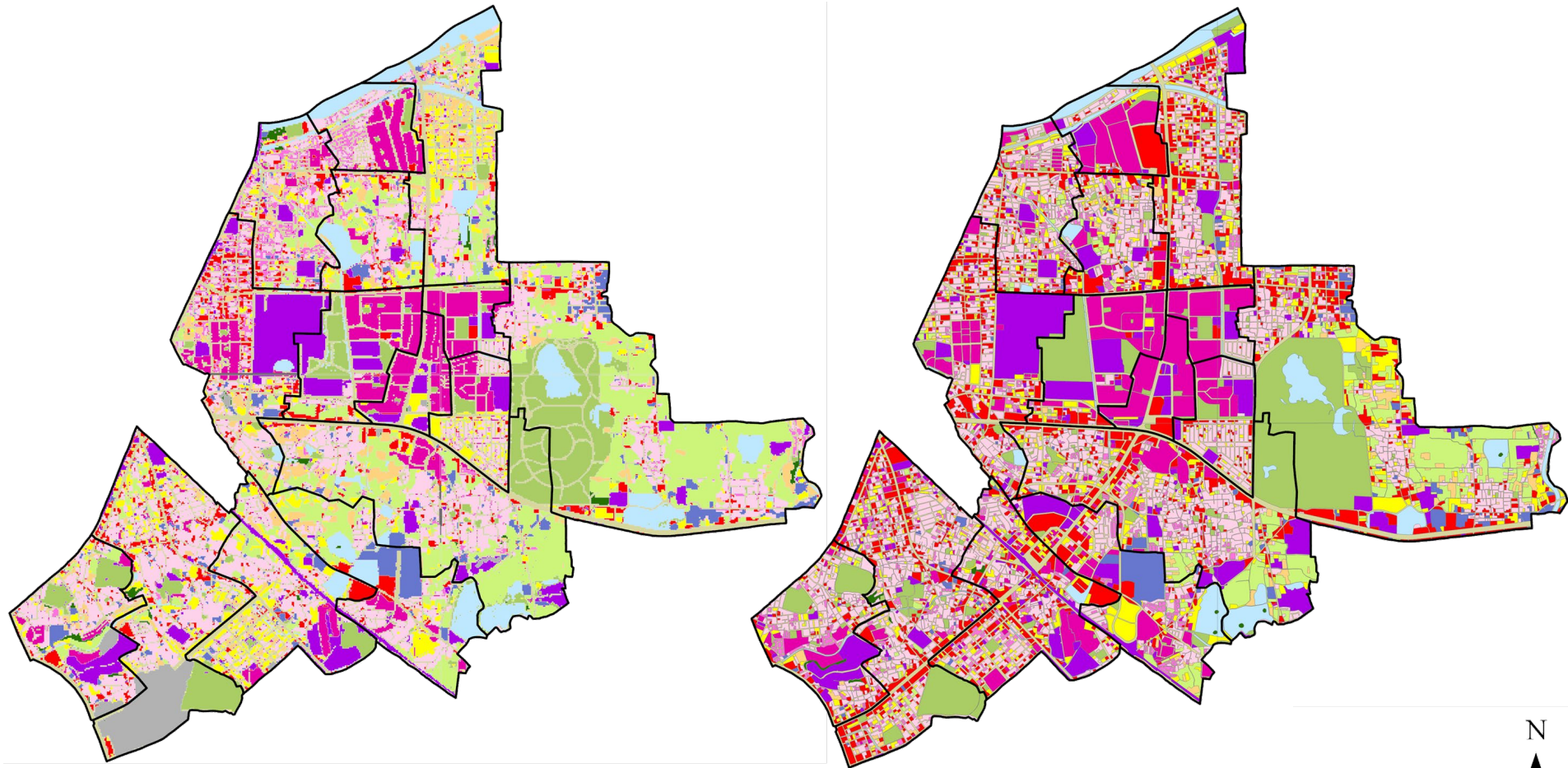


山林・荒地等
 田
 畑・その他の農地
 造成中地
 空地
 工業用地
 一般低層住宅地
 密集低層住宅地
 中高層住宅地
 商業・業務地
 道路用地
 公園・緑地等
 その他の公共公益施設用地
 河川・湖沼等

第2章：結果 -1974～2008年における堺市北区の土地利用の変遷-

1974年

2008年



0 500 1,000
m

N

山林・荒地等 田 畑・その他の農地 造成中地 空地 工業用地 一般低層住宅地 密集低層住宅地
中高層住宅地 商業・業務地 道路用地 公園・緑地等 その他の公共公益施設用地 河川・湖沼等

第3章：小学生の遊び実態の調査及び解析方法

遊び実態調査の概要

[実施時期] 2023年9～11月

[調査場所] 協力の得られた5校区・5カ所の子ども食堂

[調査対象] 子ども食堂を訪れた小学生 計40名

[調査項目]

遊び状況：サインマップ法

- ・どこで遊んでいるか
- ・どのような遊びをするか/誰と遊ぶか

遊び時間：アンケート調査

学年/性別/1週間の習い事の頻度

学校がある日・ない日の外遊び・室内遊び時間

解析方法

- ・遊び実態：遊び時間

遊び状況(遊び内容、遊び相手、遊び場)

- ・校区内の遊び場と遊び内容との関係：

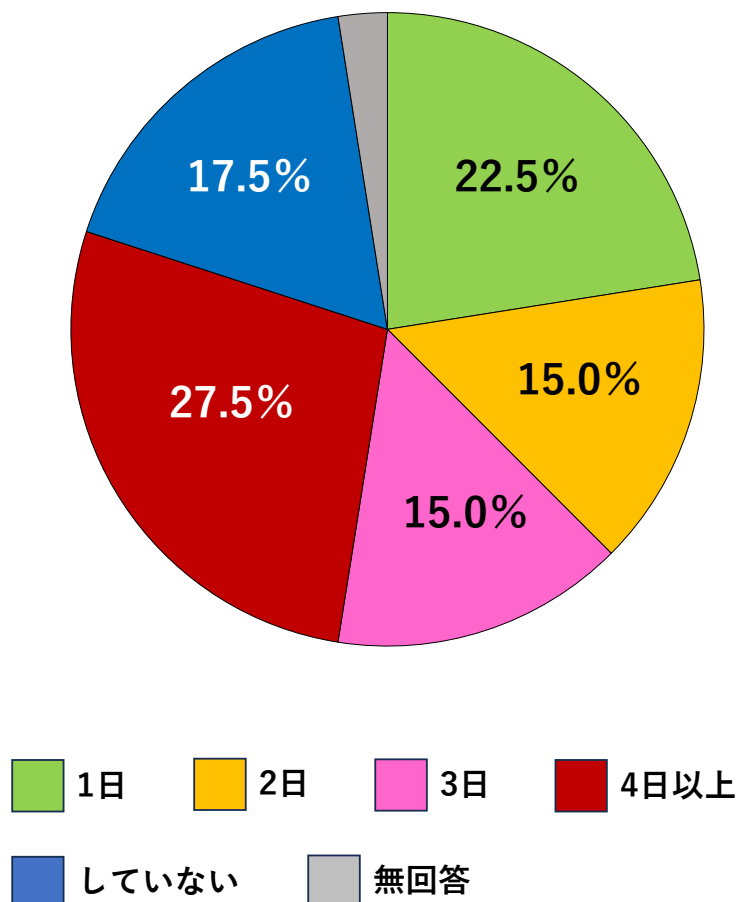
北八下、百舌鳥、新金岡の3校区を事例

遊び実態調査の様子



第3章：結果 -遊び実態：遊び時間-

●習い事の頻度



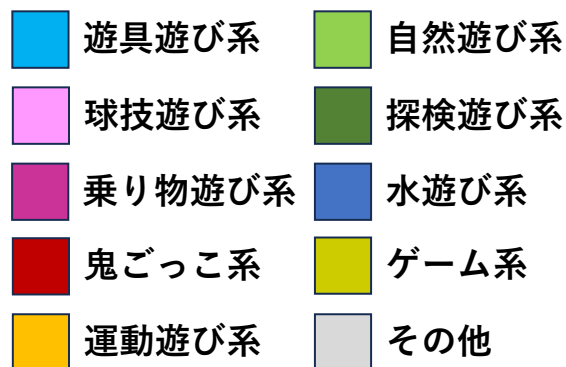
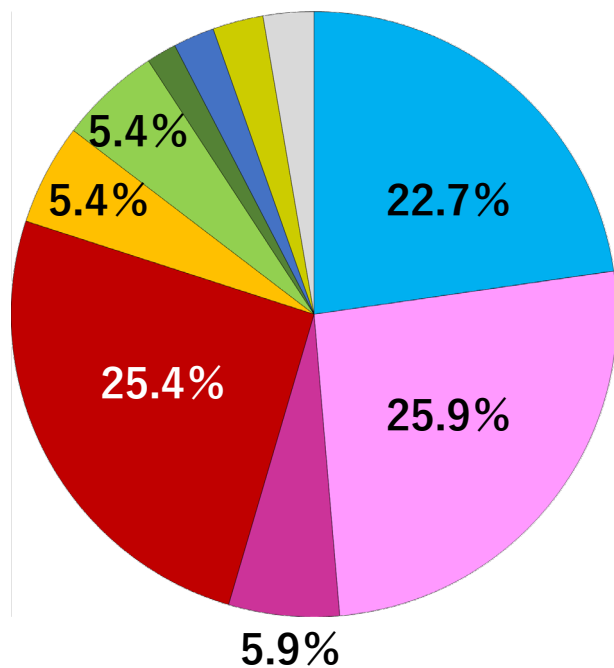
●外遊び・室内遊び時間

	外遊び		室内遊び		回答者 (名)
	平均 (時間)	最長 (時間)	平均 (時間)	最長 (時間)	
学校がある日	1:03	3:15	0:36	3:00	40
学校がない日	1:42	9:00	1:57	12:00	40

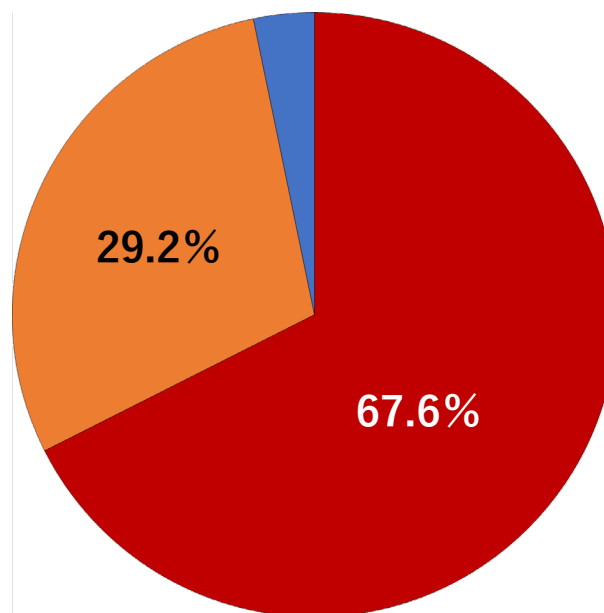
第3章：結果 -遊び実態：遊び状況-

●全遊び行為：185行為

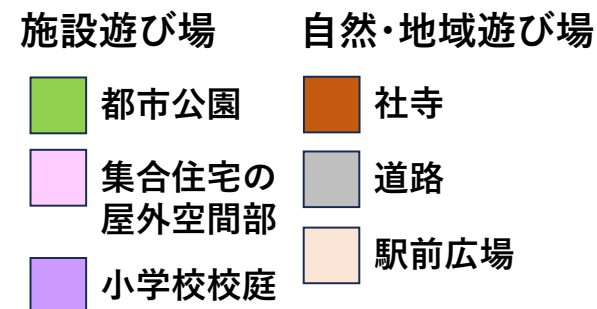
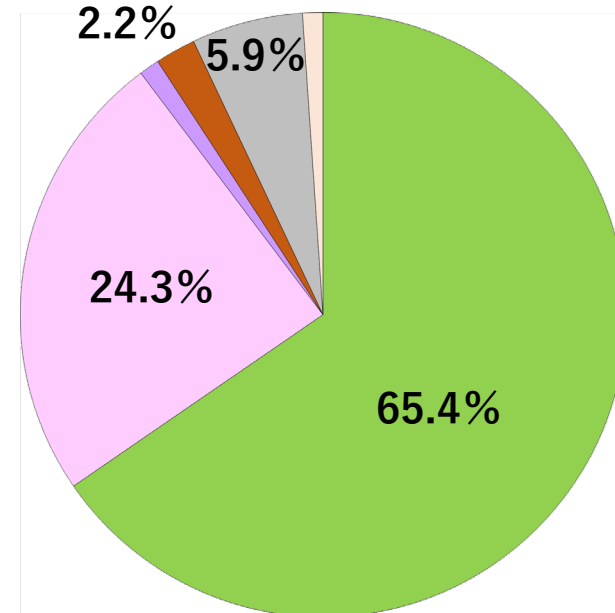
●遊び内容



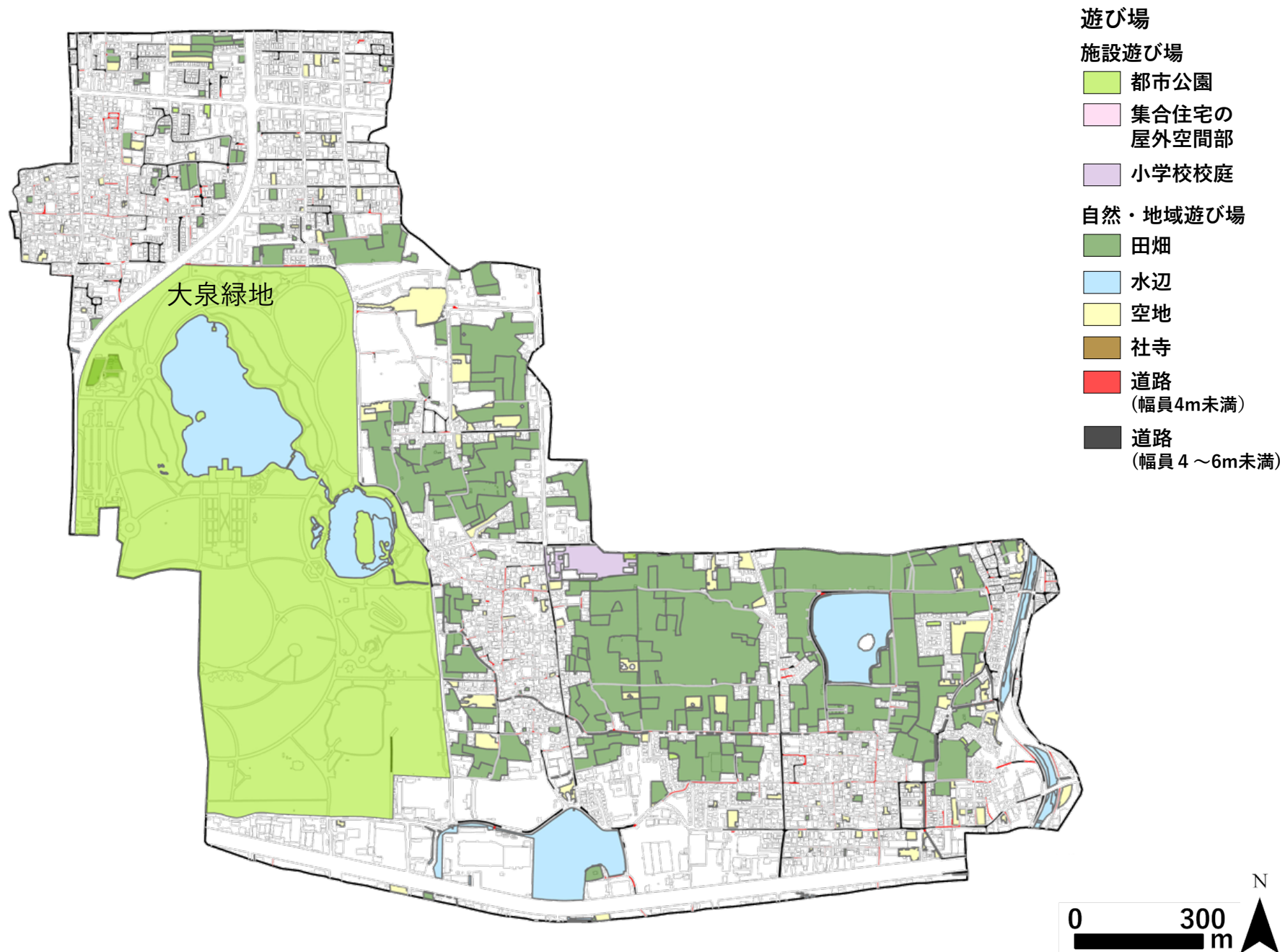
●遊び相手



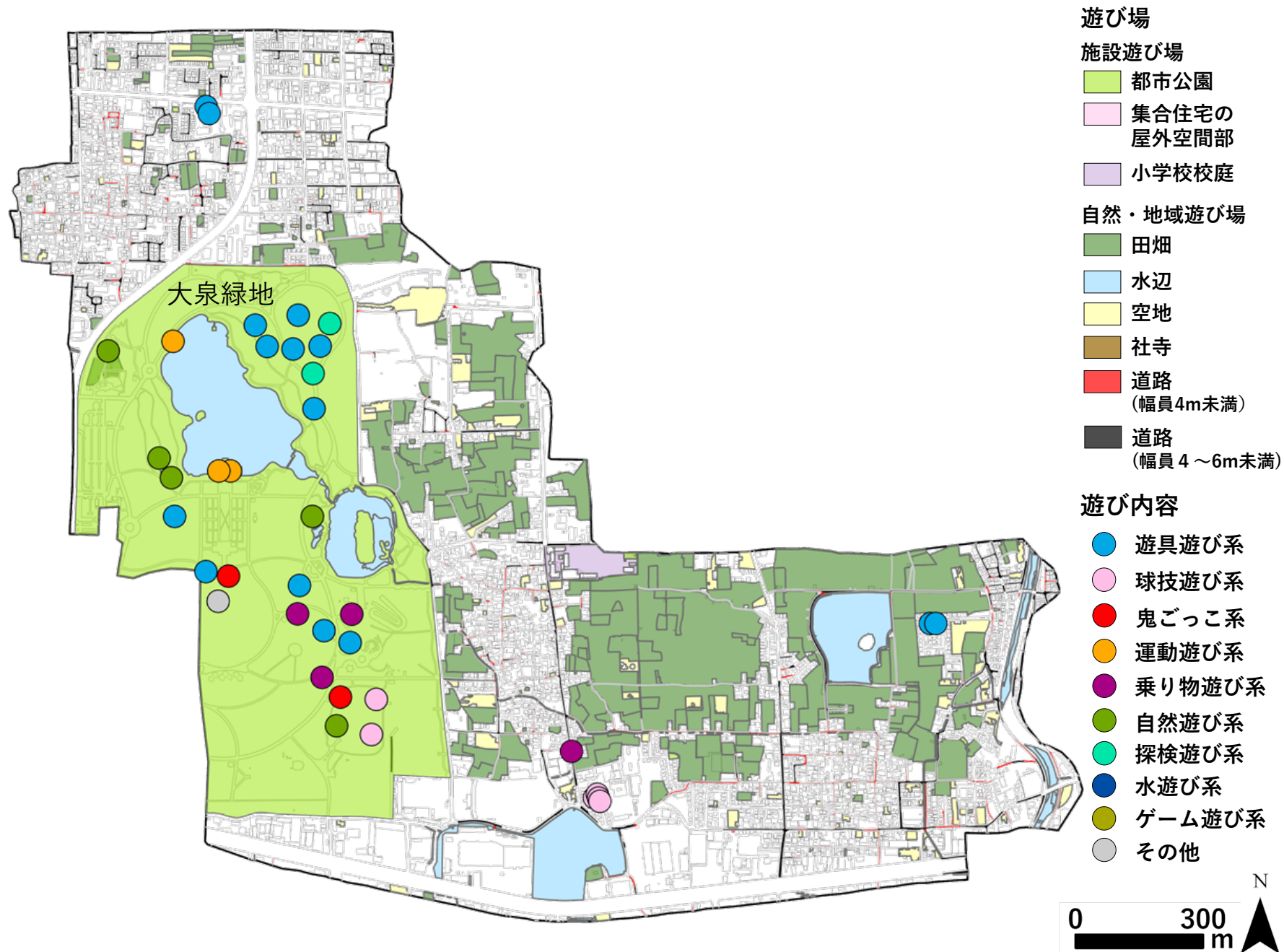
●遊び場



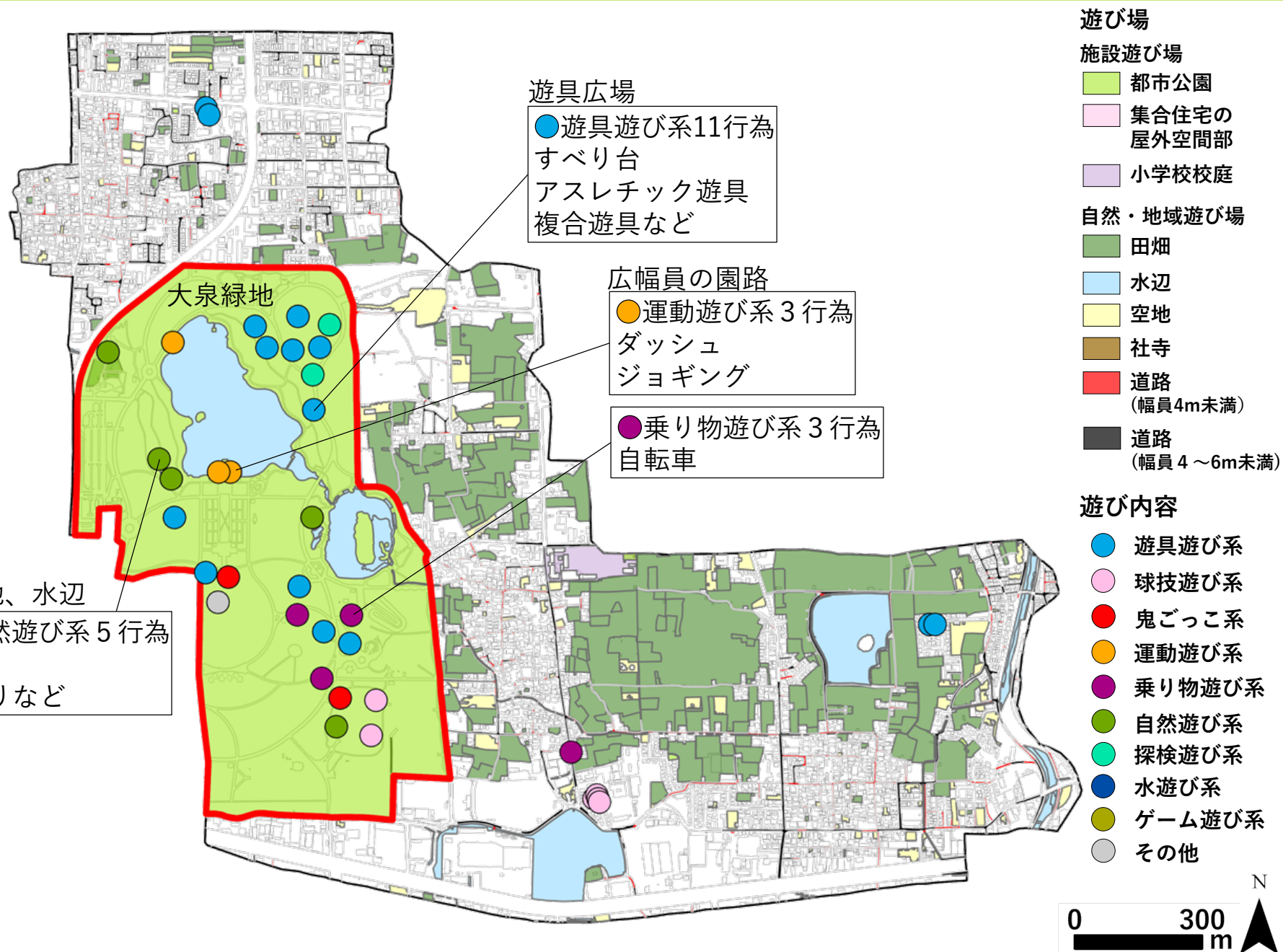
第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：北八下校区-



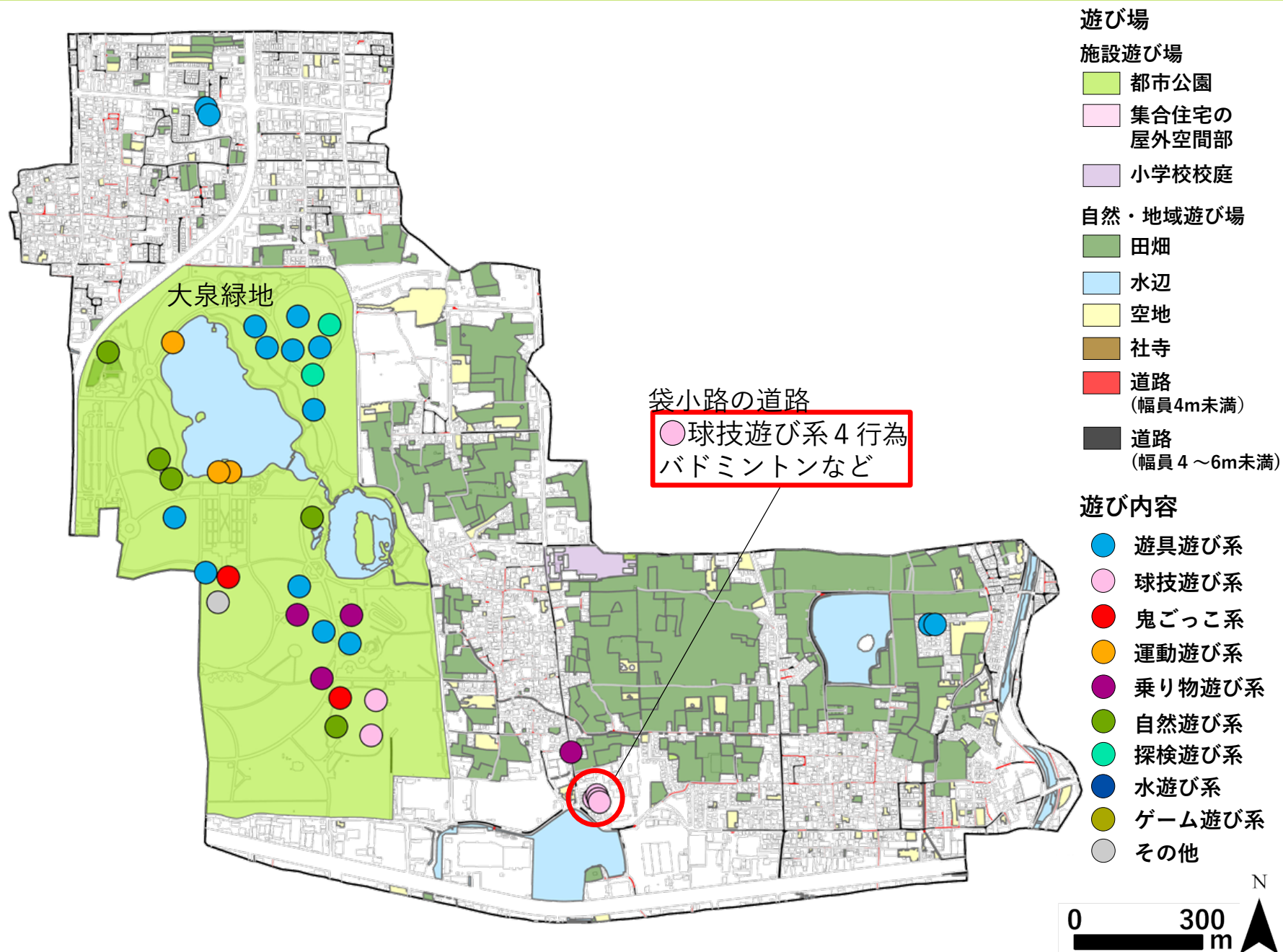
第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：北八下校区-



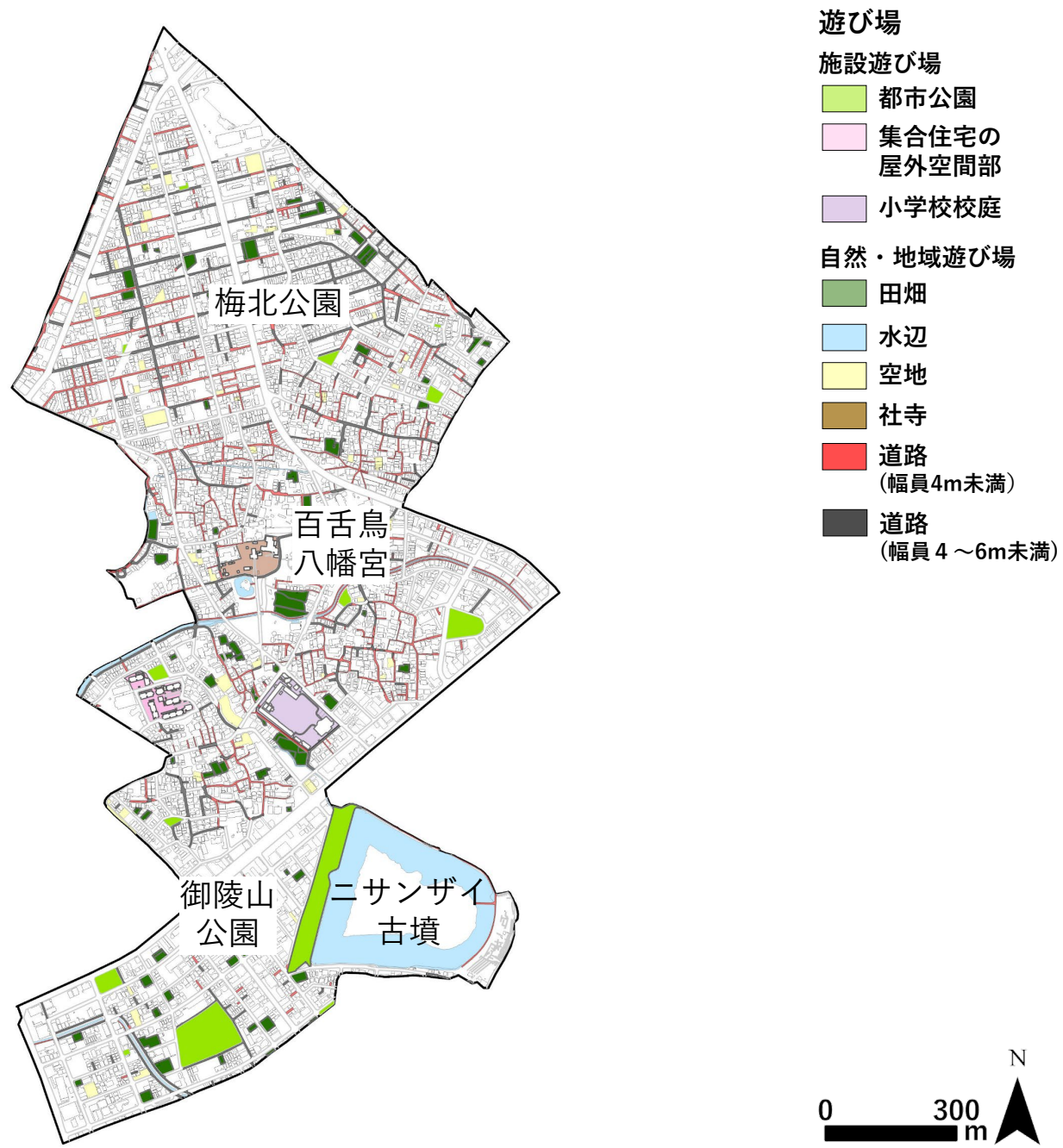
第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：北八下校区-



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：北八下校区-

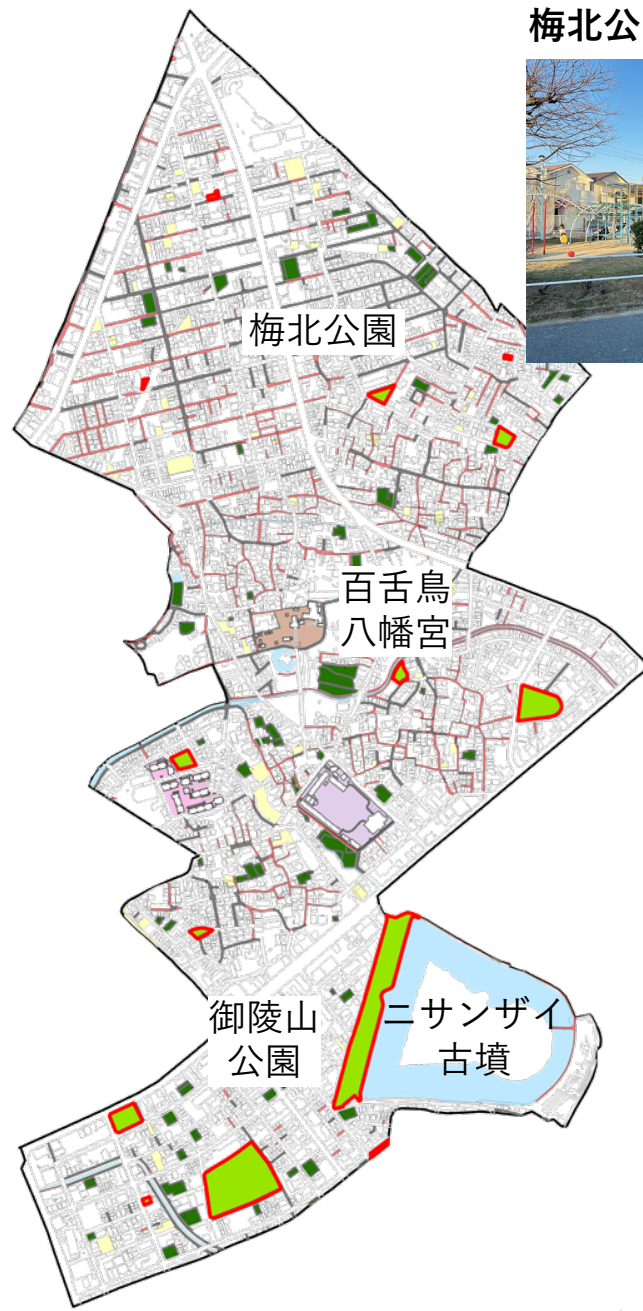


第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：百舌鳥校区-



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：百舌鳥校区-

御陵山公園



梅北公園



遊び場

施設遊び場

- 都市公園
- 集合住宅の屋外空間部
- 小学校校庭

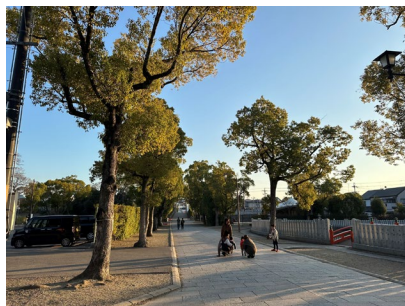
自然・地域遊び場

- 田畑
- 水辺
- 空地
- 社寺
- 道路 (幅員4m未満)
- 道路 (幅員4～6m未満)

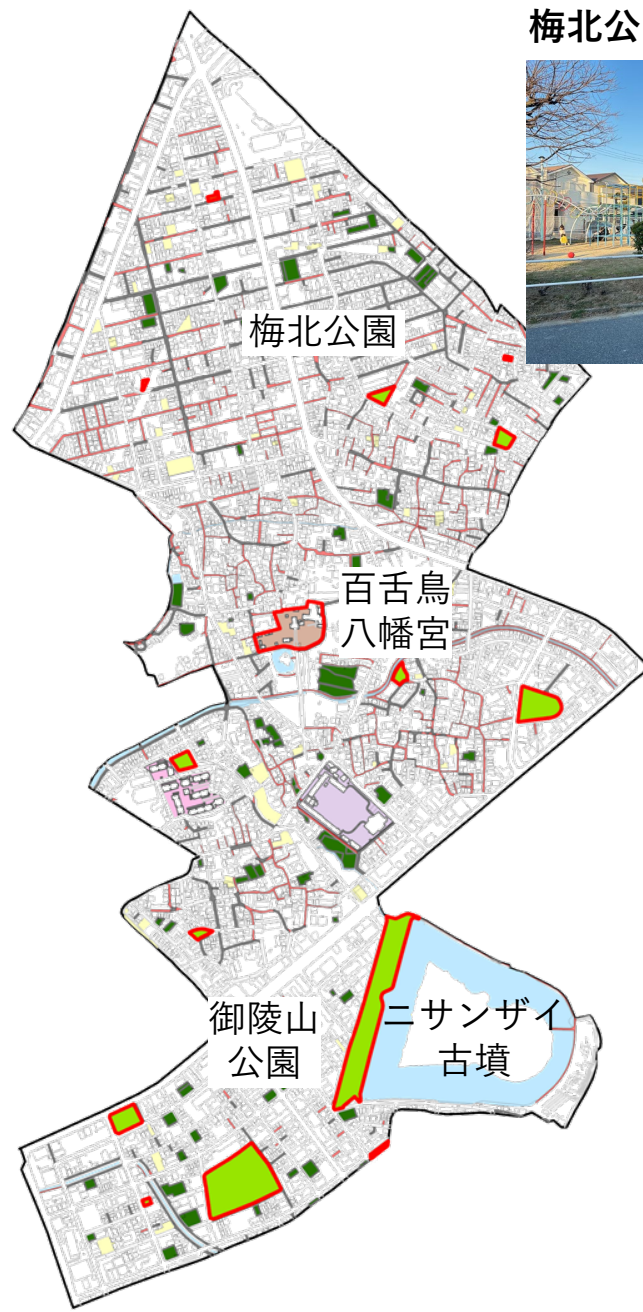


第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：百舌鳥校区-

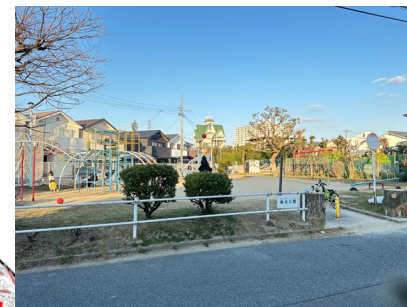
百舌鳥八幡宮



御陵山公園



梅北公園



遊び場

施設遊び場

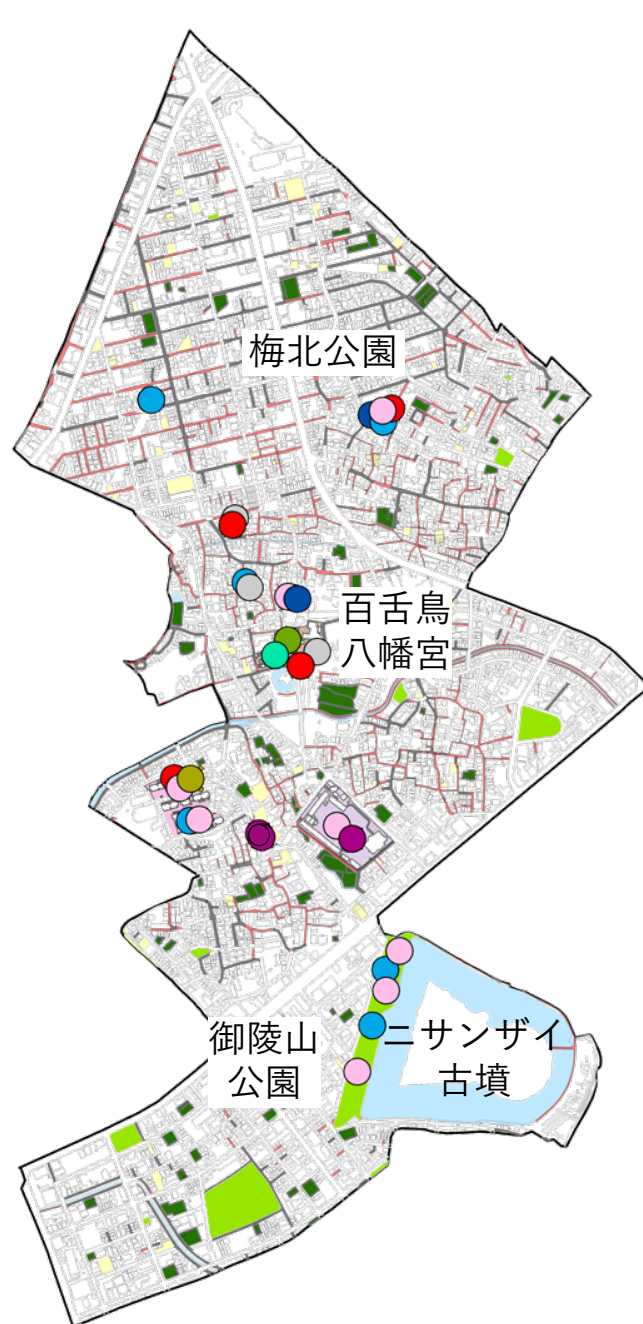
- 都市公園
- 集合住宅の屋外空間部
- 小学校校庭

自然・地域遊び場

- 田畑
- 水辺
- 空地
- 社寺
- 道路 (幅員4m未満)
- 道路 (幅員4～6m未満)



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：百舌鳥校区-



遊び場

施設遊び場

- 都市公園
- 集合住宅の屋外空間部
- 小学校校庭

自然・地域遊び場

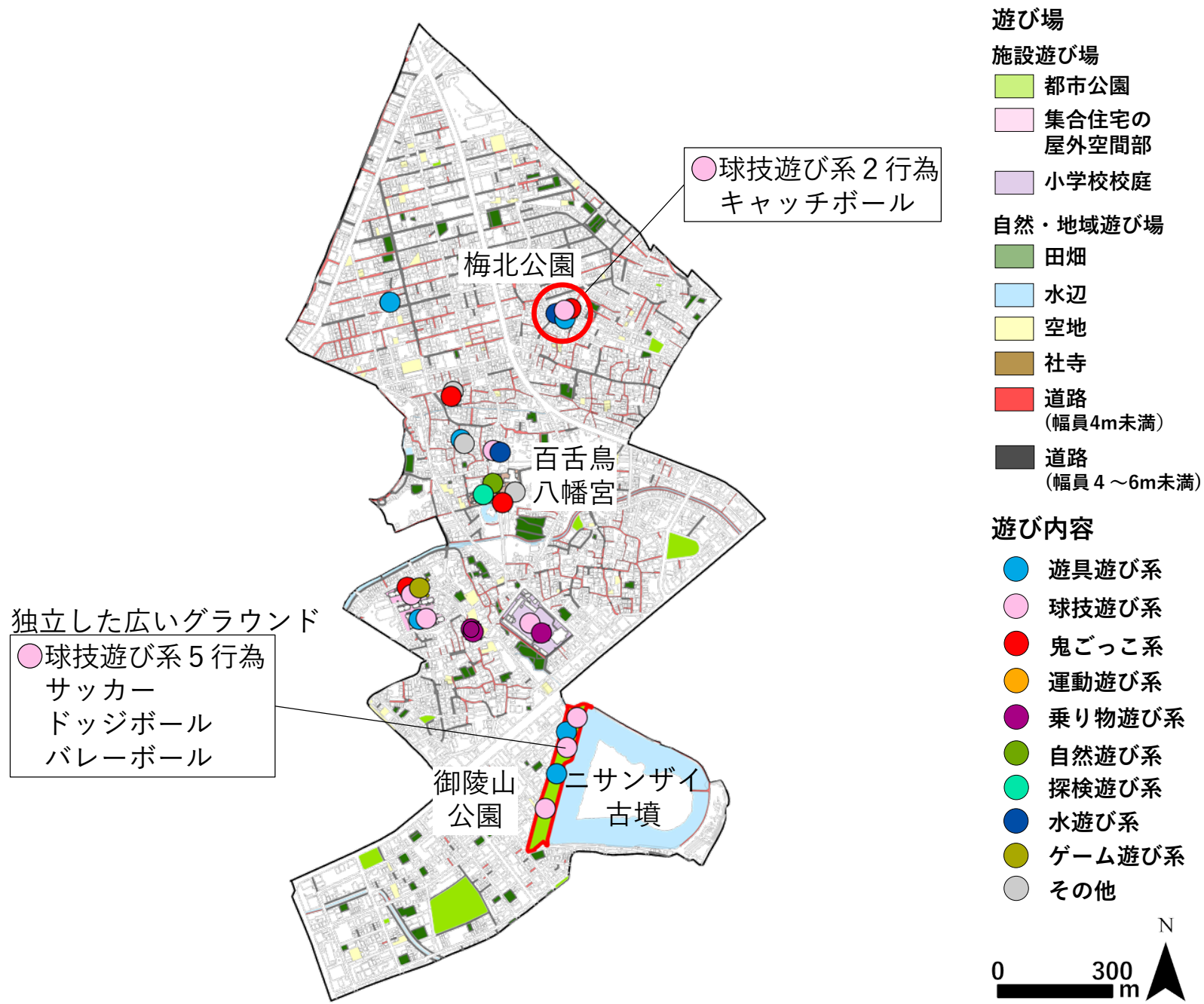
- 田畑
- 水辺
- 空地
- 社寺
- 道路 (幅員4m未満)
- 道路 (幅員4～6m未満)

遊び内容

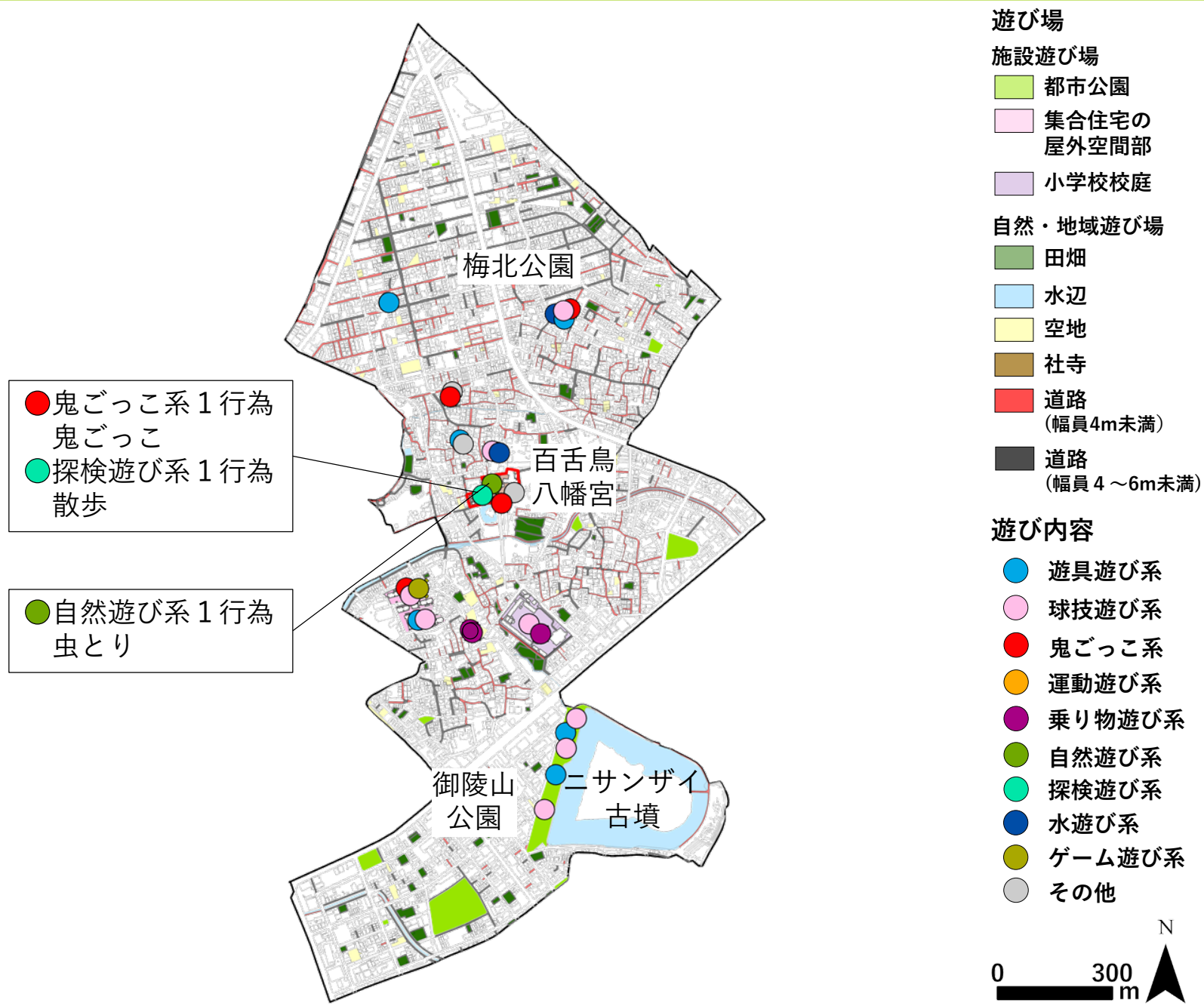
- 遊具遊び系
- 球技遊び系
- 鬼ごっこ系
- 運動遊び系
- 乗り物遊び系
- 自然遊び系
- 探検遊び系
- 水遊び系
- ゲーム遊び系
- その他



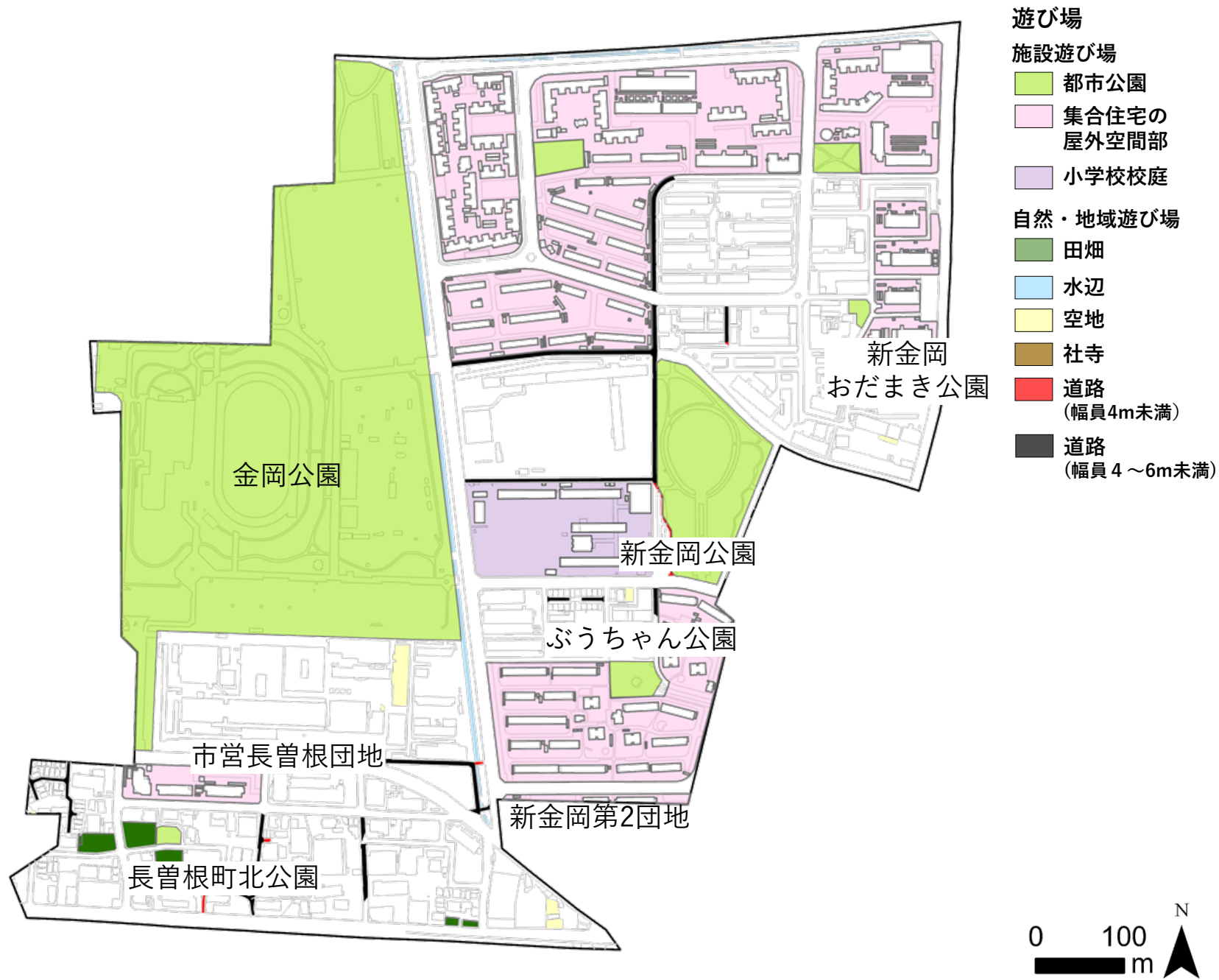
第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：百舌鳥校区-



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：百舌鳥校区-



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：新金岡校区-



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：新金岡校区-

新金岡公園(近隣公園)



ぶうちゃん公園(街区公園)



遊び場

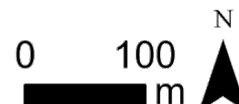
施設遊び場

- 都市公園
- 集合住宅の屋外空間部
- 小学校校庭

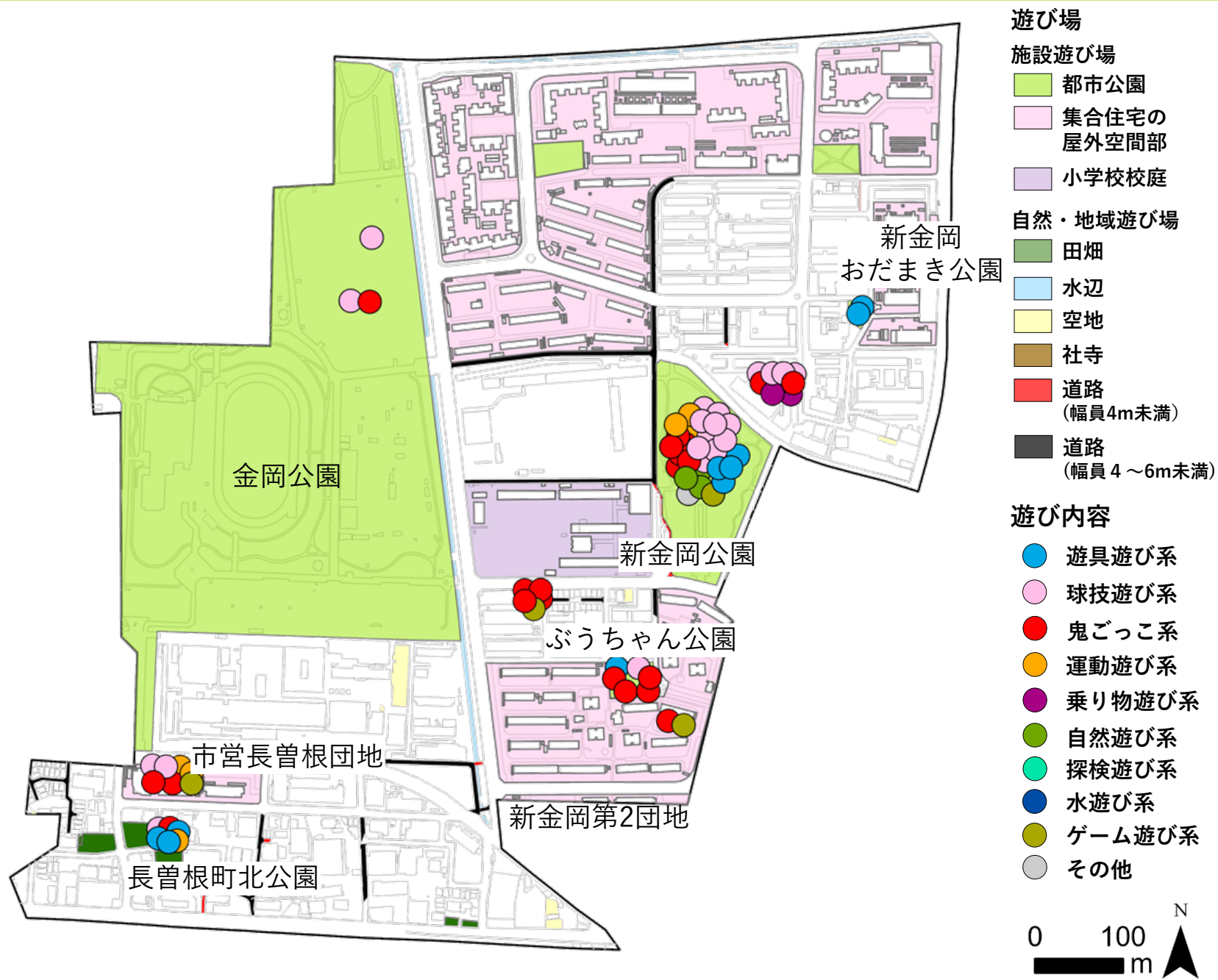
自然・地域遊び場

- 田畑
- 水辺
- 空地
- 社寺
- 道路 (幅員4m未満)
- 道路 (幅員4～6m未満)

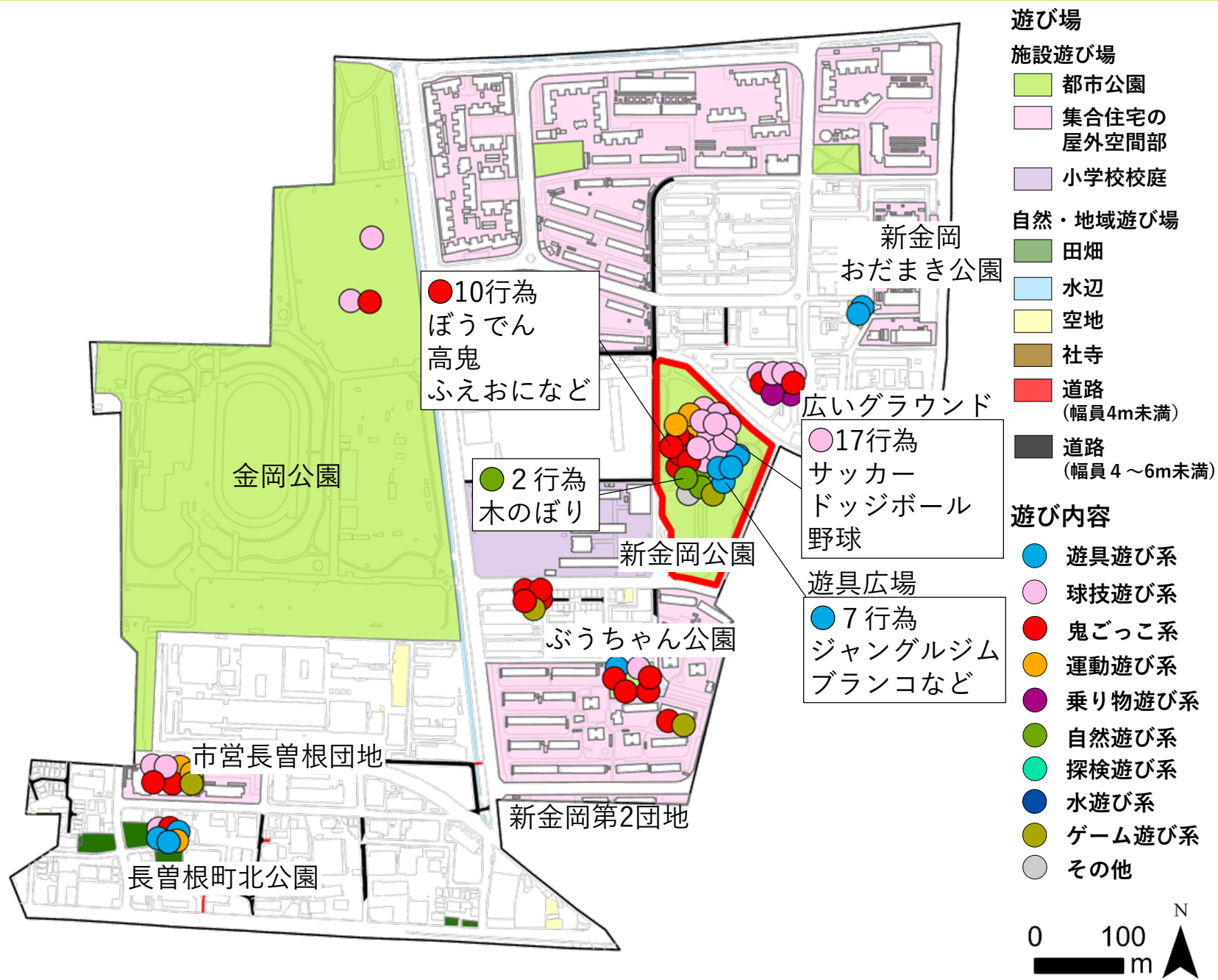
市営長曽根団地



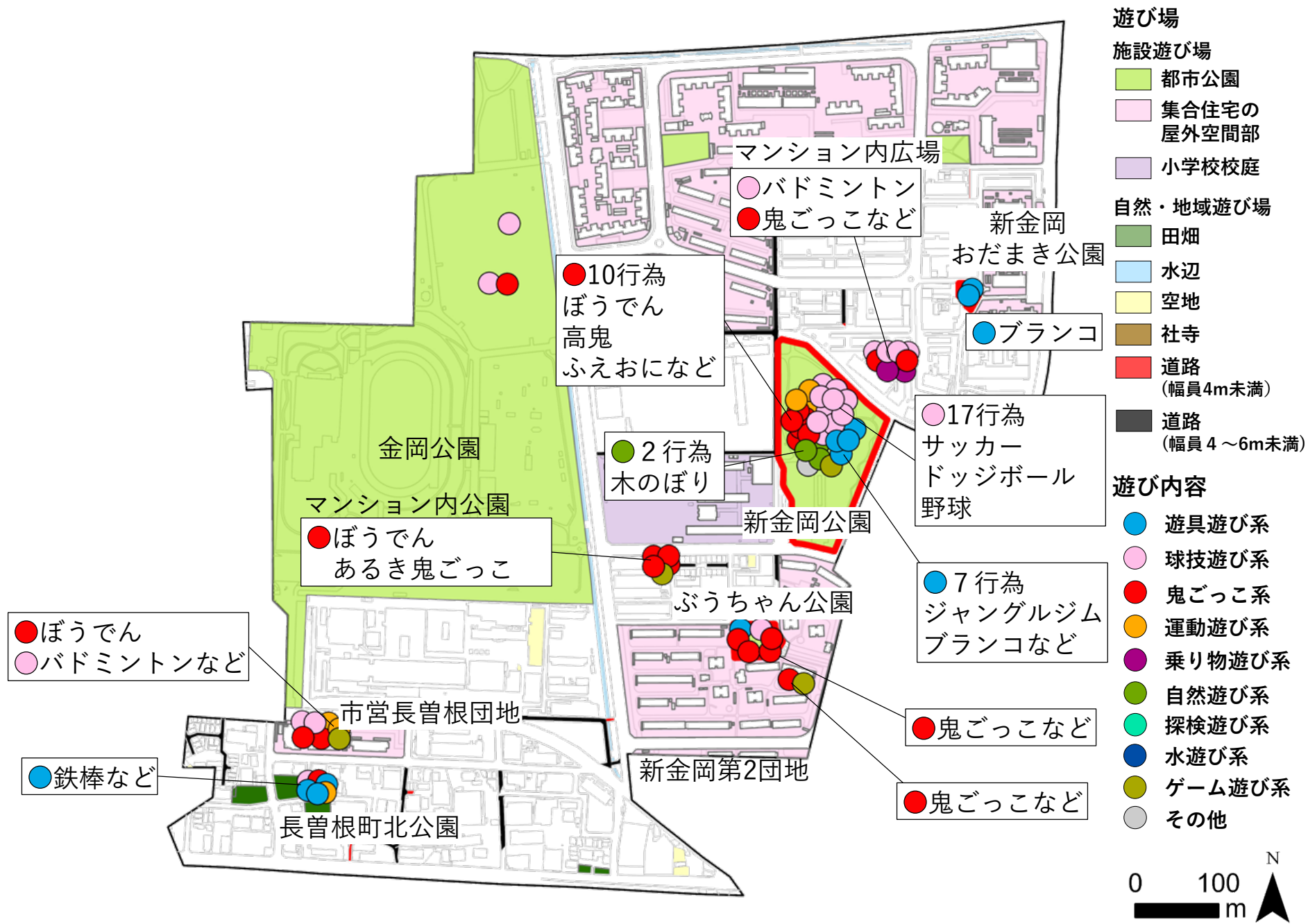
第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：新金岡校区-



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：新金岡校区-



第3章：結果 -校区内の遊び場と遊び内容：新金岡校区-



第4章：住居系市街地における小学生の身近な遊び環境のあり方

- 現在でも、小学生は習い事に通いながら、外で1時間以上遊んでいる。
- **市街地環境に応じた外遊びを支える遊び環境のあり方
規模の異なる公園や広場が充実している地域**
 - ・グラウンドの広さ、遊具の種類や大きさなどを選択できる遊び環境が、小学生の外遊びを支えている。
 - ・より小学生の外遊びを豊かにするには、新金岡公園や大泉緑地のように一定規模のある公園で、自然環境も整えることが求められる。

施設遊び場が小規模公園や、集合住宅の屋外空間部に限られている地域

- ・道路や社寺など地域に存在するオープンスペースが、現代においても小学生の遊び場として活用できる可能性がある。
- 田畑がかつて小学生に遊ばれていたように、もう一度遊び場として機能するためには、農地でできる遊びを教える取組などが必要である。

